

1 単元名 友だちのこと, 知りたいな

2 単元の目標

- ・友達のよいところを見つけ、構成を考えて、友達を紹介する文章を書くことができる。
(書く能力)
- ・書いたものを読み合い、よいところを見つけて感想を伝え合うことができる。(話す・聞く能力)
- ・大事なことを聞き落さないようにしながら、興味をもって聞くことができる。(聞く能力)

3 単元について

本単元は、友達のよいところを見つける活動から始まる。その後、教科書の「学習の進め方」にあるように、紹介する文を書き、みんなで読み、感想を伝えるという活動につながっていく。

友達の「よいところ」を見つけるのは児童にとってそう簡単ではない。「～が得意」「～をがんばっている」など表面的であったり、どの児童も共通するようなことであったりするからである。そこで、思い出す際の観点を与え、普段の友達の姿をさまざまな場面から考えさせる。また、インタビュー活動を通して、集めたたくさんの材料の中から、紹介したい事柄を取捨選択し、さらにその順序を考えることによって、児童は文章の構成を学ぶことができる。

4 児童について

(略)

5 指導について

本年度の研究主題は「未来につながる力をもつ子どもの育成」である。今後、たくさんの人と関わりながら成長していく子どもたちにとって、相手のよさに気づき、伝え合っていく力は大切である。

普段同じ空間で過ごしていても、クラスの友達のよさについては、学校で見たり聞いたりする情報だけでその子の価値を判断し、「～が上手」「～が得意」というイメージをもっているだけである場合が多い。そこで、本時ではペアの友達のことをみんなに紹介するために取材活動を行うことで、今まで表面的にしか知らなかった友達のよさについて深めていく。ペアの取材活動だけでは友達のよさについて深めるのに限界があるため、紹介する友達のことをよく知っていそうなクラスの友達にも取材をする活動を取り入れた。第三者の意見を聞くことでより深く友達について探れるようにしたい。対話での取材活動を通して、話し方などコミュニケーションの取り方も意識させたい。また、今まで深く知らなかった友達のよさを発見すると共に、自分のことも友達に知ってもらうことで自己肯定感も高めていきたい。

6 指導計画（8時間配当）

- 第1次 「これはだれでしょうクイズ」をし、学習の計画を決める。（2時間）
- 第2次 友達を紹介するための観点を整理する。（1時間）
 紹介する友達のよいところを取材メモにまとめる。（2時間 本時2 / 2）
 教材文を読み、紹介文の構成を分析する。（1時間）
 友達のよいところを紹介文にまとめる。（1時間）
- 第3次 紹介文を読み合い、感じたことを伝え合う。（1時間）

7 本時の目標

- 友達のよさを知るために、尋ねる方法を理解し、尋ねたことをメモすることができる。

8 準備物

ワークシート、インタビュー活動のめあて、クイズの資料

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支援（・）と評価（☆）
<p>○これはだれでしょうクイズをする。</p> <p>○本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友だちのよいところを、いっぱい見つけよう。</p> </div> <p>○インタビューする時に気を付けることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ていねいな言葉で話す。 ・詳しく聞く。 ・一つのことを深めるための質問を2回以上する。 ・あいづちを打ちながら聞く。 <p>○尋ね方やメモの取り方を練習する。</p> <p>○紹介する友達にインタビューしてカードに記入する。</p> <p>○紹介する友達について、他の友達に聞き取り調査をする。</p> <p>○学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間行っているクイズをすることで子どもたちの意欲を高める。 ・前時でまとめた友達のよいところを振り返りながら、さらに詳しく知りたいことについて確認する。 ・インタビューを機械的に進めるのではなく、あいづちを打つなど、反応をすることを伝える。 ・指導者対児童でインタビューをして見せることで、活動のイメージをもてるようにする。 ・メモは一つの質問に対し、一枚の付箋に大切なことだけを押さえて短く書くことを確認する。 <p>☆友達のよいところを紹介するために、自分が聞きたいことを落とさずに聞き、メモをしている。（観察・ワークシート…聞く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアの取材活動で分かったことを交えながら、さらに情報を集めることを押さえる。

10 授業の観点

- 全体でインタビューの練習をしたり、メモをする際に付箋を使用したりしたのは、インタビュー活動を活発に進めるのに有効であったか。